

平成 2 8 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成 2 8 年 4 月～平成 2 9 年 3 月

1. 学校概要

学校名 豊橋市立東田小学校

種 別 ☐ 保育園・幼稚園 ☒ 小学校 ☐ 小中一貫教育
☐ 中学校 ☐ 中高一貫教育 ☐ 高等学校
☐ 教員養成 ☐ 技術/職業教育
☐ 特別支援学校 ☐ その他 ()

所在地 〒440-0065
愛知県豊橋市仁連木町15番地

E-mail azumada-e@toyohashi.ed.jp

Website http://www.azumada-e.toyohashi.ed.jp/

児童生徒数 男子 234 名 女子 229 名 合計 463 名
児童・生徒の年齢 6 歳～ 12 歳

2. 実施活動（複数選択可）

- ☐ 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- ☐ 国際理解
- ☐ 世界遺産
- ☐ 平和・人権
- ☒ 環境
- ☐ 気候変動
- ☐ 生物多様性
- ☐ エネルギー
- ☐ 防災
- ☐ 食育
- ☒ 伝統文化
- ☐ そのほか ()

3. 活動内容

(1) 平成 28 年度 実践報告

豊橋市立東田小学校

本校区には、朝倉川が流れ、川に住む生き物が豊富である。また、三八（さんぱち）の市が開かれ、人と人との関わりの中で、新鮮な野菜や食材が売り買いされている。その他にも古墳や城跡、寺社仏閣などがあり、子どもたちの生活に密着した学習材にあふれている。このような学習材を日々の学習の中に適切に位置づけることで、地域の“人・もの・こと”と深く関わり合い、ふるさとと東田を愛する豊かな心を育んでいきたいと考えている。

このようなよりよい地域社会を築き、持続可能な社会づくりの担い手を育む教育（ESD）を積極的に推進するために、これまでの教育活動を見直し、生活科・総合的な学習、学校行事を中心に、教育活動を展開している。

○ 自然・環境を考える活動 一朝倉川探検一

4 月当初、朝倉川の清掃活動をきっかけに、朝倉川を守っていこうとする活動を展開した。前期では、朝倉川育水フォーラムの方に来ていただき、パックテストによる水質調査の仕方を教えていただいた。その後で、川の生き物の取り方を教えていただき、一緒につかまえた。子どもたちは、たくさんの生き物をつかまえることができ、川についてより関心をもつことができた。



後期には、朝倉川の源流探検を実施し、自然にあふれた朝倉川をよりよい環境にしていくための取り組みを考えたり、これまで自分たちの調べたことを学習発表会で発表したり新聞にしたりして、他の学年の児童や保護者・地域の人たちにも朝倉川を守っていくことの大切さを啓発することができた。



○ 地域の歴史に触れる活動

一戦乱の世を生きた東田の武将 戸田氏と二連木城一

校区に生きた戦国大名戸田氏とそのゆかりの二連木城址・全久院を学習素材に生かし「歴史・文化を考える活動」を展開した。そして、この学習を深めるうえで、二連木城址への見学や全久院での調べ学習などを行い、さらに、学習発表会では、学び取ったことをもとに台本を作成し、劇を演じた。

この学習を通して、群雄割拠の三河の地で、生きるか死ぬかの究極の選択を繰り返しながらも、戦国大名として生き残ろうとした戸田氏の生き様にふれさせることで、子どもたちは、現代と異なる価値観の時代であっても、よりよく生きたいと願う人々の思いは変わらないことに気づいた。



(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- ☒ 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- ☐ 時間外活動の時間を使用
- ☐ ユネスコクラブの活動として実施
- ☐ その他（

）